

事務事業チェックシート

事務事業No 733 事業名 サービスセンター管理運営事業

分野別目標	6	その他
政策	2	効率的な行政運営の推進
施策	1	市民サービスの維持・向上
基本方針		

事業種別	新規	主な事務事業	
事業期間			～
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	自治振興課	野口 滋	435-1011
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		サービスセンター費	
	大事業		サービスセンター事業	
事項		サービスセンター管理運営事業		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	サービスセンターの設置により、支所で取り扱っていた業務に加え、税証明書等の発行を行い市民サービスの向上を図る	サービスセンターの維持管理を行うとともに、取扱い業務の調整を行う。主な取扱業務は、住民異動・戸籍・印鑑証明の届出やこれらの証明書の発行、税証明書の発行、国民健康保険被保険者証の交付等を行っています。開館は、午前8：30～午後5：15（月曜日～金曜日・日曜日）*木曜日は午後7時まで時間延長				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		6箇所（サービスセンターの維持管理（河西・河北・河南・中央・東部・北））	6箇所（サービスセンターの維持管理（河西・河北・河南・中央・東部・北））	6箇所（サービスセンターの維持管理（河西・河北・河南・中央・東部・北））	6箇所（サービスセンターの維持管理（河西・河北・河南・中央・東部・北））	6箇所（サービスセンターの維持管理（河西・河北・河南・中央・東部・北））

2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費等 千円	事業費	16,435	14,598	20,076	17,756	17,305		17,305		17,305		
	伸び率 (%)	-	-	22.2%		-13.8%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	17,178	9,035	9,035	10,223	10,223		10,223		10,223	
		非常勤職員	2,009	2,009	2,009	2,007	2,007		2,007		2,007	
		小計	19,187	11,044	11,044	12,230	12,230		12,230		12,230	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	6,000	6,000	8,081	10,653	8,400		8,400		8,400		
	一般財源（税等）	10,435	8,598	11,995	7,102	11,995		11,995		11,995		
所要人数	常勤職員	2.32	1.21	1.21	1.35	1.21		1.21		1.21		
	非常勤職員	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95		0.95		0.95		
主な予算内訳		消耗品費・・・2, 129千円、通信運搬費・・・4, 089千円、複合施設管理負担金・・・3, 977千円、その他										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	S C設置件数	年度目標値					0箇所			
実績値					0箇所					
単位		件	全体目標値	7	全体目標達成度	85.7%	年度別達成度	0.0%		
管理運営件数（設置件数/設置予定件数）					0箇所					
成果指標	年度目標値					296日	298日	294日		
	実績値					295日	296日			
	単位	日	全体目標値	1	全体目標達成度	99.7%	年度別達成度	99.7%	99.3%	
	利用者数（利用者数/旧体制利用者数）					253,000人	253,000人			
	年度目標値					223,535人	217,262人			
	単位	人	全体目標値	1	全体目標達成度	79.3%	年度別達成度	88.4%	85.9%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	サービスセンター設置により、窓口業務を充実させ効果的で効率的な行政サービスの提供が図れ引き続き行っていく必要あり。
「見直し」「改善」案	